

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(本場)

(令和元年7月1日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
リンゴ	つがる	果重(g)	67.5	52.1	50.6	130%	133%
		縦径(cm)	4.81	4.47	4.33	108%	111%
		横径(cm)	5.40	4.88	4.75	111%	114%
	やたか	果重(g)	53.4	49.8	51.0	107%	105%
		縦径(cm)	4.34	4.43	4.47	98%	97%
		横径(cm)	4.96	4.77	4.68	104%	106%
	王林	果重(g)	58.8	49.5	46.8	119%	126%
		縦径(cm)	5.25	5.03	4.75	104%	111%
		横径(cm)	4.88	4.50	4.32	108%	113%
	ふじ	果重(g)	49.3	38.6	38.0	128%	130%
		縦径(cm)	4.38	4.08	3.98	107%	110%
		横径(cm)	4.80	4.33	4.24	111%	113%

※平年値 : 平成21年～30年(10か年)の平均値。

◎リンゴの果実径は、いずれの品種も平年並みから大きく、順調である。

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(本場)

(令和元年7月1日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
モモ	あかつき	縦径(cm)	4.80	4.69	4.10	102%	117%
		横径(cm)	4.83	4.76	4.06	101%	119%
		側径(cm)	4.40	4.42	3.94	100%	112%
	川中島白桃	縦径(cm)	4.65	4.65	4.38	100%	106%
		横径(cm)	4.69	4.68	4.45	100%	105%
		側径(cm)	4.17	4.18	3.97	100%	105%
ブドウ	キャンベル・アーリー	新梢長(cm)	222.8	200.2	237.4	111%	94%
		展葉数(枚)	19.2	17.5	19.7	110%	97%
		果穂長(cm)	15.1	16.8	19.8	90%	76%
	スチューベン	新梢長(cm)	201.5	169.5	203.5	119%	99%
		展葉数(枚)	17.4	15.9	17.8	109%	98%
		果穂長(cm)	15.5	18.0	20.0	86%	78%
	巨峰(有核)	新梢長(cm)	174.7	136.5	179.6	128%	97%
		展葉数(枚)	17.6	15.8	17.6	111%	100%
		果穂長(cm)	24.5	22.3	21.9	110%	112%
	巨峰(無核)	新梢長(cm)	186.3	179.8	205.0	104%	91%
		展葉数(枚)	19.7	18.2	20.5	108%	96%
		果穂長(cm)	28.5	26.4	23.3	108%	122%
	シャインマスカット	新梢長(cm)	198.2	124.9	183.6	159%	108%
		展葉数(枚)	16.4	12.9	15.8	127%	104%
		果穂長(cm)	37.4	30.4	33.3	123%	112%

※平年値 :モモ‘あかつき’は平成21~27年および30年(8か年)の平均値。

‘川中島白桃’は平成21~30年(10か年)の平均値。

:ブドウは‘巨峰(無核)’を除き、平成21~30年(10か年)の平均値。

:ブドウ‘巨峰(無核)’は平成23~30年(8か年)の平均値。

◎モモの果実肥大は平年並みである。なお、硬核始期は‘あかつき’が6月14日、‘川中島白桃’が6月18日で平年より約1週間早かった。新梢整理と摘果を再開できる時期(硬核指数3に達する時期)は‘あかつき’で7月3日頃、‘川中島白桃’で7月5日頃(いずれも平年より約1週間早い)となる見込みである。

◎ブドウは、いずれの品種も平年より展葉枚数が多く、新梢が長い。‘キャンベル・アーリー’と‘スチューベン’の果穂は平年より小さい。

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(天王分場)

(令和元年7月1日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
日本ナシ	幸水	縦径(cm)	2.82	2.98	2.82	95%	100%
		横径(cm)	3.30	3.42	3.20	96%	103%
	豊水	縦径(cm)	3.25	3.13	3.32	104%	98%
		横径(cm)	3.45	3.27	3.34	106%	103%
	あきづき	縦径(cm)	2.77	2.94	2.83	94%	98%
		横径(cm)	2.98	3.21	2.97	93%	100%
	秋泉	縦径(cm)	4.18	4.16	4.29	100%	98%
		横径(cm)	3.74	3.83	3.81	98%	98%

※平年値：平成21～30年(10か年)の平均値、

◎ニホンナシの果実肥大は、ほぼ平年並みに推移している。

◎満開後40日間の平均気温から天王分場における「幸水」の収穫開始は
8月24日(平年比-6日)と予想される。

定期調査一覧表
かづの果樹センター（旧 鹿角分場）

（令和元年7月1日現在）

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
リンゴ	秋田紅あかり	縦径(cm)	4.47	4.06	4.63	110%	97%
		横径(cm)	4.69	4.20	4.72	112%	99%
	王林	縦径(cm)	4.80	4.68	4.99	103%	96%
		横径(cm)	4.44	4.10	4.41	108%	101%
	ふじ	縦径(cm)	3.95	3.95	4.06	100%	97%
		横径(cm)	4.33	3.97	4.14	109%	105%
モモ	あかつき	縦径(cm)	4.42	4.46	4.33	99%	102%
		横径(cm)	4.29	4.39	4.25	98%	101%
		側径(cm)	4.01	4.00	3.93	100%	102%
	川中島白桃	縦径(cm)	4.87	4.52	4.45	108%	109%
		横径(cm)	4.62	4.38	4.29	105%	108%
		側径(cm)	4.07	3.79	3.78	107%	108%

※平年値：平成21年～30年の平均値。

◎リンゴの果実肥大は、平年並みからやや大きい。

◎モモの果実肥大は、‘あかつき’は平年並み、‘川中島白桃’は着果量が少なかったため平年より大きい。

◎モモの硬核始期は、‘あかつき’で6月21日（平年－6日）、‘川中島白桃’で6月24日（平年－7日）であったため、新梢整理と摘果を再開できる時期（硬核指数3に達する時期）も早まる見込みである。